

# 応需不能時間帯の縮小や育児相談機能等の充実強化のための集約化(案)について

厚生労働省医政局指導課

2013.6.26

# 応需不能時間帯の縮小や育児相談機能等の充実強化のための集約化(案)



家庭

- 自動応答で振り分け
- ① 急病時の医療機関受診に関する相談
  - ② 医療機関案内
  - ③ 育児相談等の希望

育児相談機能等の集約化と  
応需不能時間帯の縮小化

#8000を運営するにあたり、都道府県は地域の医療機関との連携を強化する必要がある。

相談員の質の担保のため、事例収集や事後検証の実施体制の整備を進めると共に、年1回の相談員教育研修を充実、強化するべきである。

集約化に際しては、緊急度判定や医療機関案内など地域の救急医療と密に連携する相談と、育児相談等の地域性を問わない相談に分けた体制の検討が必要である。

